

# 加久間景子 加久間朋子

ヴァイオリンとチェンバロによる

# デュオコンサート

2016

# 11/12 (土)

開場14:30 開演15:00

入場無料

G.ヘンデル	ソナタニ長調 Op.1-13 HWV371
W.A.モーツァルト	ソナタ ハ長調 KV303
J-M.ルクレール	ソナタ ニ長調 Op.9-3
C-B.バルバートル	ラ・デリクール、ラ・ルジャック
J.S.バッハ	ヴァイオリンとオブリガート・チェンバロ の為のソナタ ホ長調 BWV1016



Keiko Kakuma

5歳より才能教育、高杉忠一氏のもとでヴァイオリンをはじめ、桐朋学園大学を経て1977年西ドイツのベルリン芸術大学を最優秀で卒業。この間、久保田良作、小林武史、斉藤秀雄、ルドルフ・シュルツ、イゴール・オジムの諸氏にも師事。同大学卒業後、直にヴッパータール交響楽団のアシスタントコンサートマスターとして入団し現在に至る。また、同オーケストラメンバーによるカメラータ・カルテットに始まり、新たにピアノトリオ Phlox Trio を組み、室内楽オーケストラの活動も盛んに行っている。2007年に続き2010年、主席指揮者 上岡敏之氏のもとでヴッパータール交響楽団の日本公演を行う。



Tomoko Kakuma

洗足学園大学音楽学部卒業。ピアノを吉野弘子、大塚成子に、チェンバロを鍋島元子に師事。大学在学中より1974年創設『古楽研究会 Origo et Practica』にてチェンバロ古楽奏法と通奏低音奏法の研鑽を積む。ミラノ音楽院でエミリア・ファッディーニのマスタークラス修了。イタリア、ドイツでソロ公演。アンサンブル音楽三昧メンバーとしてアメリカ公演、CD7枚リリース。2008年CD「音楽三昧/バッハ」が第7回サライ大賞受賞。チェンバロデュオ「レ・キャトルマン」メンバー、2011年CD「バッハ家の鍵盤二重奏曲」リリース。古楽研究会代表、講師、日本チェンバロ協会正会員

2011年東日本大震災、2016年九州地震が起きました。いまだ避難生活を余儀なくされている方々が多くおられます。わたしたちは、被災された方々と「常にいっしょにありたい」と願っております。被災者支援を継続するために募金箱をご用意いたしますので、ご協力いただければ幸いです。

日本聖公会中部教区主教座聖堂

## 会場 名古屋聖マタイ教会

TEL 052-841-5779

アクセス：地下鉄御器所駅下車4番出口南下 信号「阿由知通5」  
交番角を右折、名古屋柳城短期大学北  
公共交通機関、または近隣のコインパークをご利用ください

主催/日本聖公会中部教区

いっしょに歩こう！  
プロジェクト中部

お問合せ/中部教区センター  
Tel : 052-858-1007

FAX 052-858-1008  
office.chubu@nssk.org